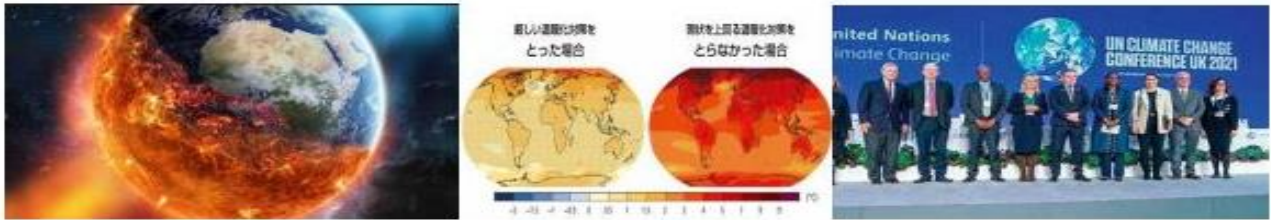


## 収録3. 和鉄の道 2023年1年を振り返って

高齢化が進む中で迎えた「ポストコロナ」大変革の厳しい新時代の幕開け

### 第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP28) 開催



この地球暴走を止められるでしょうか？ 止めねばならぬ 独りよがりではどうにもならぬ

私の一番知りたかったHP「和鉄の道・Iron Road」のテーマ・Key Ward

「人工鉄の起源」「和鉄伝来の道」「たたら製鉄の歴史探訪」「日本の起源・鉄の歴史」等々についてはここ数年資料の合本整理もして、一応道がついたと。

- 「和鉄の道」・「風来坊」「四季折々・From Kobe」それぞれに1999年2022年の年次Fileとして、収蔵しています。まだまだ、整理のつかない文もありますが、日本国中勝手気ままな風来坊の記録です。
- また10数年に及ぶ愛媛大東アジア古代鉄文化センターの「人口鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道」国際プロジェクトの年次成果報告会シンポにも毎年聴講させていただき、その聴講記録集成「たたら源流鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」として「和鉄の道・Iron Road」選集整理させていただきました。長年鉄に携わってきた私の宝物になりました。
- もう一つ 鉄のない世界 そして日本人のルーツ「縄文」の世界にも現地訪問や数々の会に参加させていただき、その素晴らしさを和鉄の道・Iron Roadで紹介させていただきました。そして、縄文の世界が世界遺産に登録されるとともに、数多くの仲間と接することができたのもうれしい思い出。

■ 本年は「鉄は国家なり」「鉄は産業の米」と言われた「鉄」がこの新しい時代にどんな姿を見せてゆくのかと興味津々。新しい時代のキーワード。

一方、世相は混沌 混乱の中1年たっても、世界は未だに方向が見いだせないでいる。

そんな時代の転換点にいる自分を神戸の街からしっかり記録しておくのもHP「和鉄の道」

目に留まれば、どこかで、何かの役に立つだろうと和鉄の道・Iron Road の発信を続けてきた1年でした。

◆ 目を覆いたくなる悲惨なウクライナ・パレスチナ ガザの惨状

絵空事・ゲームの世界と思っていたことが我が身に迫る。

◆ また、地球温暖化と気候変動による激甚災害の多発原因は

人類社会がもたらした産物 今も続く大気中のCO2の急増による。

神戸の街で暮らす私たちの身近にも、数々の環境変化が見えるようになってきた本年。

社会生活への影響もひたひたと。もう待ったなしの時代に。

### 2023年和鉄の道 HP Top page 季節の便りリスト

地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代

即時対応は待ったなし また「鉄はどんな姿を見せたのか」

◎和鉄の道・Iron Road 16件 (鉄の話題:4件 脱炭素社会構築と鉄:8件 たたら・製鉄遺跡探訪:4件)

◎風来坊・Country Walk 24件 (神戸の街の歳時記 -毎日 walk & 神戸近郊四季折々の里景色- )

◎四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り& いくま From Kobe )↓

資料収集: 毎月の神戸新聞 文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等

「Stop the War 即時停戦」「低炭素社会実現は待たなし」

key ward は「命は宝:かけがえのない存在」ではないか？

「未来への共感 平和共存のテーブル」についてもらいたい。大国の傘を脱して、多様化共存の道を地球規模で捉えなければ、道は開けない。

やっぱり、「命は宝」「利他の心」「他を思う心」

人類がアフリカ加瀬ら脱出して世界へひろがったあの狭い道が頭をよぎる。

でも 解っていても政治は「刹那の今で動く利己主義」が至る所に顔を出す。

いまだに日本も世界も突破口が見つけれず、右往左往。みんなが懸命に模索が続く  
和鉄の道・Iron Road 来年へ引き継ぐ一番重いテーマです。

あきらめず、一日も早く平和の道が開けますよう。

また、神戸から発信を続けてきた Walking 「気力」と「好奇心」が一番だいじかなあ・・・と想う歳になりました。思いつくまま気の向くまま 私の風来坊記録。来年もそれが続けられれば一番と。

スライド動画に撮った神戸近郊の街・田園風景は四季折々 移りゆく 2023 年神戸の歳時記  
眺めてみると年々薄らぐ季節感の記録。

80歳 高齢を迎え、環境・周りの自然ばかりでなく、自分自身も大きな変わり目、  
これから一山もふた山を越えねばと。

時代の転換点の今 来年のリーダーには能動的で「リーダーの孤独」が解るフレッシュな人になってほしいなあと  
思うのですが・・・どうでしょうか・・・

師走になってもいまだにドタバタの政治家たち。

自分たちが一番無責任とは思わないのか、その姿が一番乏しい姿に見える

師走まで ぶつぶつ言うのはやめて、新しい道につなげねばと。

地球を舞台に起こる流れの中 「鉄」をキーワードに老いゆく自分の 2023 記録メモ

この一年 勝手な風来坊にお付き合いいただき、ありがとうございました。引き続きよろしく願います。

あっという間に秋から冬へ でも北風小僧はこれから みんな みんな 本当にありがとう

思いはみんな同じ 仲間の笑顔がみんなの応援歌 無理せず 時には声をあげて

God be with You!! & You Raise Me Up!!

ありがとうございます。一步また一步 元気に毎日を

2023.12.10. 今年一年を振り返りつつ From Kobe





# 和鉄の道 ここ数年 少しずつ整理してきた和鉄の道選集

ふと目に留まればと。HP からご覧ください。

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】  
2000・2001日本の源流・たたらとの出会い

私蔵版 私の「和鉄の道・Iron Road」【総括1】  
2000・2001年 日本の源流・たたらとの出会い  
2021.12.5. Mutsu Nakanishi  
<https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/index.htm>

和鉄の道・Iron Road Since 1999  
日本の源流・たたら探訪  
日本各地のたたら・製鉄遺跡を巡る  
2000-2001

製鉄の道・Iron Roadを歩き始めて  
日本各地のたたら・製鉄遺跡を巡った記録  
2000年製鉄図説・Iron Road 編みありの記録  
bookmrc201.pdf & bookmrc2002.pdf  
by Mutsu Nakanishi

たたら製鉄図説 製鉄の道・Iron Road 製鉄遺跡を巡って  
おてら あり  
和鉄の道・Iron Road

鉄の「本場」(備前・備後)と「開拓」(奥州・出羽)  
日本は「たたら製鉄」という製鉄史や歴史の備前から、  
「鉄」(たたら)を産出する日本各地の製鉄史を巡る。  
ヒストリが人工産を産出した製鉄史を巡るばかりでなく、  
製鉄の歴史にも関する、備前・備後の製鉄史を巡る。また、  
産出している日本各地の製鉄史である。

Mutsu Nakanishi 私蔵版ですので、取り扱いに配慮お願いします

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】  
たたら探訪通史 (たたら歴史)

私の和鉄の道・Iron Road たたら探訪通史  
Mutsu Nakanishi 和鉄の道・Iron Road 製鉄遺跡の歴史探訪記の Review  
六澤義功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡の歴史」をベースに和鉄の道を眺める  
by Mutsu Nakanishi 2021.12.1. 作成  
Mutsu Nakanishi Home Page Since 1999  
<https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/>

「和鉄の道 Iron Road」探訪

我が国の製鉄遺跡の歴史  
→ 東日本を中心とした古代から中世まで一  
行を、九州・四国・近畿・関東・東北

「我が国の製鉄遺跡の歴史」をベースに和鉄の道を眺める  
→ 東日本を中心とした古代から中世まで一行を、九州・四国・近畿・関東・東北

「我が国の製鉄遺跡の歴史」をベースに和鉄の道を眺める  
→ 東日本を中心とした古代から中世まで一行を、九州・四国・近畿・関東・東北

私蔵版ですので、ご配慮お願いします

愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成

聴講記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道  
電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探訪 2009~2019  
<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2004Eurasiaironroad00.htm>

Eurasia Iron Road [1]	Eurasia Iron Road 統合版	Eurasia Iron Road 要約抜粋版	Eurasia Iron Road [2]
人工鉄の起源	[1] & [2] 統合版	[1] & [2] 要約抜粋	ユーラシア大陸東遷の道
100P・16MB	298P・36MB	47P・4MB	198P・29MB

鉄が切り開いた東アジアそして日本の歴史をアイアンロードを通してレビューしたうれしい記録。  
私のライフワーク「たたら源流・和鉄の道・Iron Road」の私蔵資料として収録でき、  
20年近く追求めてきた私の和鉄の道・鉄の歴史がこれでやっとつながって理解できるようになりました。  
お世話になった皆様には本当に感謝です  
2020.4.1. Mutsu Nakanishi

【補足スライド資料】 2020年4月26日(日) 視聴記録&画像  
NHK アイアンロード〜知られざる文明の道〜  
私蔵版 視聴記録 by Mutsu Nakanishi

今、シルクロードより古い文明の道が姿を現し始めた。  
西アジアから、ユーラシア大陸を貫き、  
日本列島まで鉄を伝えたその道は、  
「アイアンロード」と名づけられた。  
この研究の最新情報を描くシリーズ。

後編の舞台は東アジア。匈奴と漢が成し遂げた鉄のイノベーション、  
そして弥生時代の日本列島を一変させた鉄器の秘密を探る。

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2007NHKEurasiaironroad00.htm>  
2020年4月に村上教授らの研究成果をベースにしたNHKBSの特集番組  
「アイアンロード〜知られざる文明の道〜前・後編」の映像記録

VIDEO 動画

縄文の心を映すストーンサークル  
縄文がえりのすすめ

VIDEO 動画

和鉄の道・Iron Road 探訪  
日本各地に残る製鉄関連遺跡を訪ねて

VIDEO 動画

震災後初めて 東北三陸沿岸再訪総集  
三陸沿岸のIron Road

VIDEO 動画

鉄技術の伝来に役割を演じた 北部九州 海人族の人たち  
日本誕生前後 Iron Roadから見た北近江・若狭  
鉄技術の渡来と朝鮮半島・日本海交流

VIDEO 動画

原始生物 シアノバクテリア  
地球35億年前地球 鉄との出会い

地球：「鉄の惑星 & 水の惑星」  
熱水地帯から離れて昇らす生存を可能にした  
水に少量溶けている二価の鉄  
35億年前：現生生物の起源に遡る  
シアノバクテリアの不思議な世界